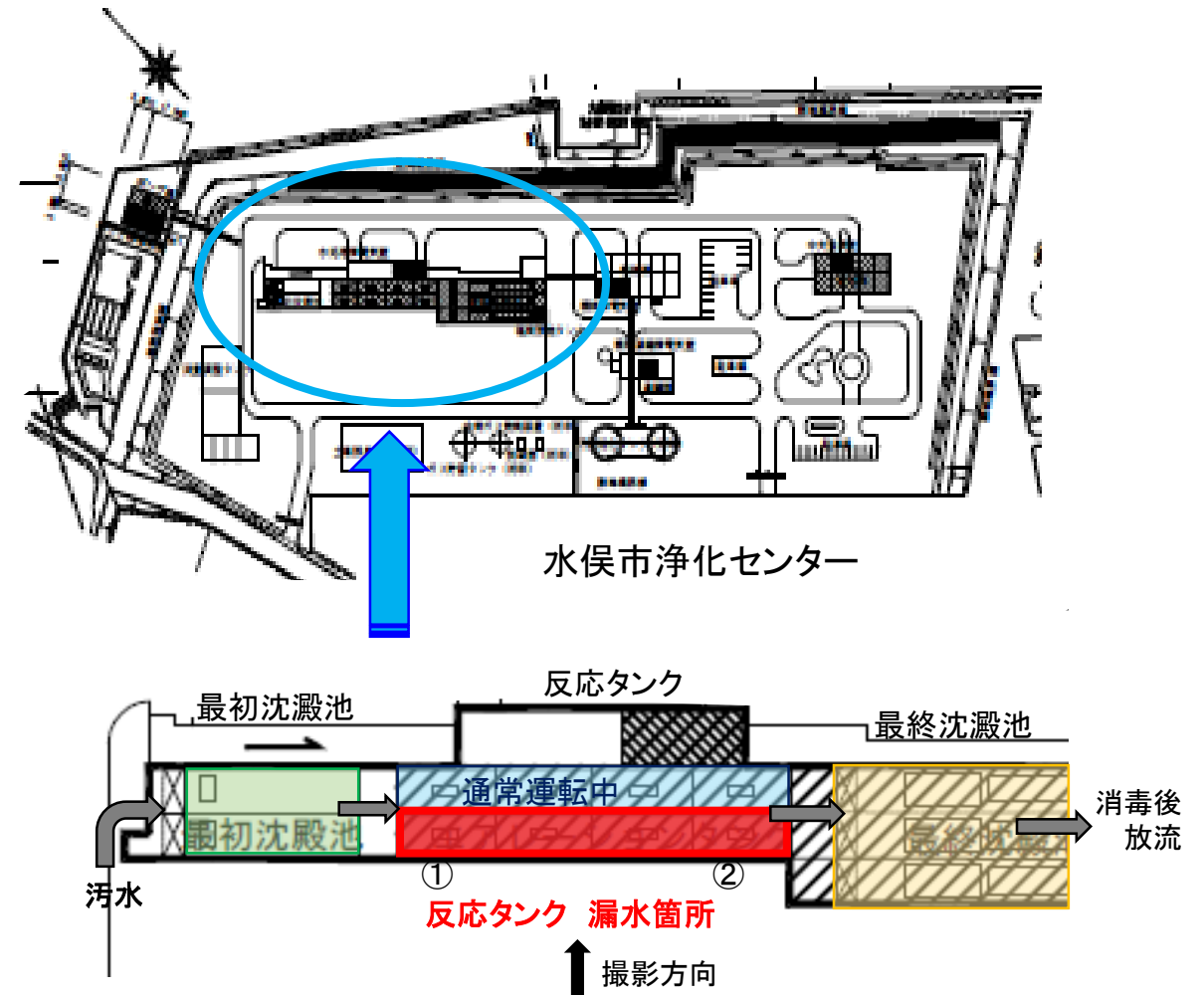
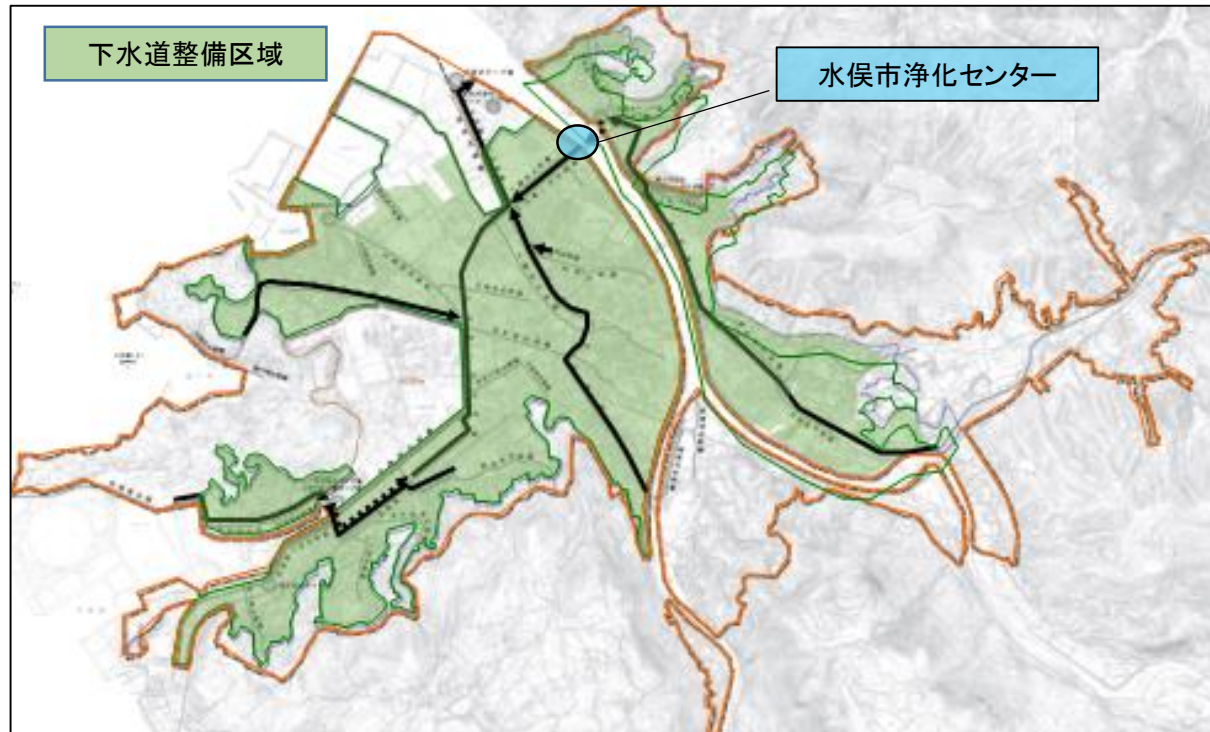


(1) 下水管

- 市内の下水管全83kmを点検した結果、被害がないことを確認した。



(2) 下水処理場（水俣市浄化センター）

- 地震発生後、処理場にある2つの反応タンクのうち1つから漏水した。応急対応として漏水しているタンクを空にし、正常なタンクのみで通常運転を行っている。現在、処理能力は発災前の下水量を上回っており、処理機能は確保されている。

・水俣市浄化センター漏水の様子



【参考】水俣市浄化センターの処理能力 (単位:m³/日)

	処理能力	下水量
発災前	8,400	約4,160
発災後	4,200	4,537 (H28.6.14時点)

